

一 争議團體ノ動靜

(1) 各集合所ノ状況

三月三日午前八時頃ヨリ各職工集合所(五ヶ所)ニハ
前日同様約六百七十名集合各自任意ノ餘興雑談等
ニ耽リ午後四時前後何レモ散會シタルガ此間本天
兼治高田幸松ノ二名ハ各集合所ニ至リ左ノ如キ報
告演説ヲナシテ一般職工ヲ激励スル所アリ

本天兼治ノ報告演説要旨

私(本澤)ハ本争議ニ関シ山本魁藏ト共ニ全責任ヲ負
ハサレテ評議會本部ヨリ派遣サレタル者ナルガ故
ニ今後ハ全カラ思シテ努力シ若シ困難解決ヲ見サ
ル時ハ小石川ノエトナル覚悟ヲアル又大阪ノ本郷

ヨリハ教日中ニ堅田律太郎亦教十名ノ決死隊ヲ組
込ム豫定ニツキ幹部ノ画策加行等カノ方面ニ具体
化シテ現ハルコトノ思科ス尙会社ノ未調印ニ對
シテハ辯護士布施辰治ヲ代理人トシテ罷業中ノ職
工一人宛一日三円ノ割合ニテ其後ノ賃銀支拂方ヲ
要求シ會社ガ之ニ應セサル時ハ法廷ニ於テ争フコ
トニ決シ其ノ通告書ヲ本日書留郵便ヲ以テ會社ニ
發送セリ而シテ此ノ争議ノ第一回資金トシテ一万
五千元ヲ計上シ全國ノ同志ニ飛撒シ現ニ相當ノ成
績ヲ納メツアリ云々

(2) 行商隊活動状況

三月三日午前九時頃ヨリ一組二名ヲ一班トセル六